

【トピックス】

< 審判講習会 >

回	日時	会場	選手協力チーム	参加者数
1	令和元年8月10日(土) 9時～12時15分	高岡商業 G	高岡、氷見	37人
2	令和元年8月10日(土) 13時～15時20分	高岡商業 G	高岡、歌乃森	20人
3	令和元年8月10日(土) 14時～17時	北陸銀行記念 G	富山ベースボールクラブ jr 富山スターズ バンディッツヤング	14名
4	令和元年8月11日(日) 14時～17時	北陸銀行記念 G	富山ベースボールクラブ jr 富山スターズ 富山硬式 となみ野 新湊	22名
5	令和元年8月12日(月) 14時～17時	北陸銀行記念 G	富山ベースボールクラブ jr	4名

昨年の選手権大会より予選リーグの審判は、各チームの「指導者」（球審）及び「保護者」（塁審）が務めることとなり、昨年同様大会前の審判講習会を富山県下の野球協会にご協力いただき上記の日程で開催いたしました。

（各地域の野球協会のみなさま。講師派遣を快く承諾いただきありがとうございました。）

連日とても暑い日でしたが、汗だくになりながらグラウンド内を一生懸命走りジャッジする姿は、選手達にも元気を与えました。

「とても疲れた」との本音の声もありましたが、協会審判員の方の丁寧な指導により、「実戦前に経験できとてもよかった。」と参加者からは高評価でした。

改めて指導いただいた協会審判員の方に、感謝申し上げます。（記：清水）

< 第1回（8/10AM高岡商業G） >



高岡商業の選手達が、朝、グラウンド整備に協力

（甲子園大会1回戦突破の高岡商業。甲子園ベンチ入り以外の選手が、新チームでのベンチ入りを目指し練習のため登校。自身の練習をしたいところですが、審判講習会のため、グラウンドを空けていただきました。感謝！）

「開校式」



高岡野球協会審判員のみなさま



モデルチームの「高岡クラブ」と「氷見市硬式野球部」の選手達（左）と本日の受講生（右）



協会役員とモデルチームの監督・コーチ



森田副会長が、
主催者代表あいさつ



講師代表あいさつ
高岡野球協会
山崎審判理事長



各審判員が自己紹介と受講者への激励の言葉を



進行についての
説明は神代審判員

・マイクなしでもみんなに
伝わります！さすがです。

「講義」



まずは、準備運動



基本動作

「HE IS OUT」

みんなきれいに揃ってます。



塁審の立ち位置（三塁、二塁、一塁と順番に）
それぞれの塁審の役割なども指導いただきました。



モデルチームに協力いただき
実戦形式でローテーションの
動きを確認



最後は、投球動作

「投げる時は一連の動作で！！」

「閉校式」



【講評】 丸池審判員

今後の活動に激励の
言葉を頂戴しました。
さらに
「ぜひ我々の仲間に！！」



【謝辞】

高岡クラブの南塚君が
代表して、審判員の方に
お礼の言葉を。

<富山地区審判講習会 8月10日～12日までの3日間実施>



富山地区は、北銀記念グラウンドで講習会を実施しました。
講師は、富山県高等学校野球連盟
中野審判員です。
今年の富山県大会でも、審判をなされておりました。



一生懸命頑張っている選手らのために、「ミスジャッジのないように」と指導を受けました。

外野飛球を追いかけて、空いたベースにはだれが入るのか、いつもイメージしておいてください。と言われますが、頭が混乱しています・・・





大切なのは、しっかり
見ている姿勢
「LOOK!!」

